



今年もしゃぼん玉の季節♪
2重しゃぼん玉のワザ①

つつみの駄菓子屋さんでほっこり♪ P4,5 に記事



- ✎ 言いたい放題！アッキー28号 (65) 希望のうた
- ✎ STEMz マンガ文庫 蔵書紹介 番外編
カウチサーフィンで世界とつながろう！
- ✎ ちょっと前のご近所づきあいを合言葉に
駄菓子でつながる“人”と“人”
- ✎ 今月の五行歌
- ✎ なんちゃって農業女子(36)
- ✎ ～原発賠償関西訴訟第48回期日の報告～
- ✎ 書籍紹介
『しましまつうしん 一福島原発ひろしま訴訟の足跡一』
- ✎ イベント紹介／会計報告／編集後記



「LIP編集局」

<https://love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス：lip@love-dugong.net

TEL：070-5653-6913 (18時以降)



以前も書いたことがあるが、ひよんなご縁で10年前から私は原発賠償関西訴訟の傍聴に大阪地裁に通っている。この裁判は2011年3月の東京電力福島第一原子力発電所事故で関西に避難してきた人たちが国と東京電力に対して起こしたのだが、全国各地で行われている同様の訴訟のなかでも進行が遅く、昨年5月から本人尋問が始まり今ようやく半分終わったというところ。ほぼ同時期に提訴したひよご訴訟は3月に一審判決が下り、京都訴訟は5月に大阪高裁での控訴審が結審、12月判決の予定である。

訴訟の期日(裁判の開廷日時)は、おおむね同じ曜日に設定される。関西訴訟は木曜日が多く、私は木曜は仕事が休みなので傍聴に行きやすい。でも、他の訴訟も気になる……というわけで、5月22日の京都訴訟控訴審の結審の日には、水曜日だが有給休暇を取って傍聴に行った。

午後2時開廷だが、お昼前に裁判所前の公園で集会を行い、その後風船を手で裁判所の周りをパレードするという。もち、行きますって。

当日集会の始まる時間ギリギリに京阪・淀屋橋駅から歩いていくと、川の向こうから聞き慣れた音楽が流れてくる。あ、今日も、あの替え歌、歌うんだな。足を早め、橋を渡った、

集合場所の公園にはたくさんの方が集まっていた。受付と書かれた机の前でビラと赤い風船を受け取ると、お菓子もどうぞと言われ、『勝鬨(とき)もなか』、原告から参加した方への感謝の気持ちです。3種類、どれがいいですか?「ありがとうとナッツ入りのもなかをくださいました。」

「あら、久しぶり!」と知人に次々声をかけられる。順に前に立って思いを語る人たちの話に

言いたい放題! アッキー28号 (65)

希望のうた

耳を傾け、「勝利をつかむ300人の風船パレード」と書かれたビラを見る。裏面にコールの文言と、替え歌の歌詞が載っている。

やがて出発。歩道からはみ出ないように、なるべく交通の邪魔にならぬよう、2列に並び立ち止まらないようにと主催者から注意を受けて、歩き出す。「原発事故は、国の責任。規制権限なんのため、命と安全を守るため。権限不行使、違法です。最高裁の不当判決覆そう!」先頭に立つ人の声に合わせて、みんなでコール。「被害事実と向き合った、公正判決求めます。忖度判決お断り。勇気を持って判断を!」原発は国策としてこれまで強力に進められてきた。国には規制権限が与えられ、原発を動かす電力会社の監督責任がある。それなのに、2年前の6月最高裁は「原発事故に国の責任はない」と判断を下した。いったいこれはどういうことなの? 疑問の気持ちをこめて、裁判所のなかにいる人たちにも届けと、一生懸命コールする。

コールが一段落すると、「うた、行きます!」バイオリンに笛、太鼓の伴奏で、よく通る美しい声の男性がリードする。「THE BOOMの『風になりたい』のメロディーで!」歩きながら、歌詞カードを見て、歌う。

♪大きな「決断」であなたの手を引いて
荒れ狂う原発からまっすぐ西へ行きたい
自分に嘘つけず声あげたあの時
迷わず避難を決めた未来を守り抜きたい
何も伝わらずに我慢してたけれど
間違っただけでなくはつきり言える
原発がなくても幸せを感じる



そんな未来信じて 裁判勝ってゆきたい♪

替え歌は原告の方が考えたものだそう。オリジナルの言葉と魂を活かしてうまく考えたものだと、歌いながら感心する。そうだ、私たちは今一緒に「西」にいる。涙降らす雲をつきぬけて進んでいきたいと、共に願って歩いている。なじみのあるメロディーに心がのって高揚してゆく。音楽ってすてきだ。

♪原発がなくてもふることはなれても
あなたの手のぬくもりを感じて避難続けたい
住宅おわれても半数帰っても
あなたに会えた幸せ感じて 勝っていききたい
勝って 最高裁行こう♪

最後の「住宅おわれても」のところ、うっと声が詰まる。原発事故後各地で災害救助法に基づく借り上げ住宅の提供が始まったが、2015年5月政府は「自主避難者(区域外避難者)の住宅支援を2017年3月末で終了」と決定。それまで無償提供されていた住居から引っ越しを求められ、各地で「戻らない権利」を求めて裁判が行われているが、「やむなく戻る」決断をした人たちも多い。そんな状況のなかでも「あなたに会えた幸せ」と言える強さ。そう言ってくれて、ありがとう! 涙がにじみ出てくる。悲しみをつきぬけたうれし涙だ。ほんのり甘い。

涙声で歌う応援ソング。それもいいじゃないか。

(著者プロフィール) パート勤務の主婦。自閉症を持つ成人した息子がいます。
「放課後クラブ『チャレンジ・キッズ』」代表
<https://ameblo.jp/challengekids81573/>

STEMz マンガ文庫 番外編 ～カウチサーフィンで世界とつながろう！～

こんにちは！ みなさん、夏休みの予定は立てましたか？子どもたちにとっては、せっかくの休みだし、何か特別なことがしたいなー、と思っても外は暑いし、何かとお金もかかるわでなかなか思い切ったことが出来ないのが歯がゆいです。

実は最近、久しぶりにカウチサーフィンのホストを再開することにしました。ご存知ない方のために簡単に説明すると、カウチサーフィンっていうのは、旅行者（ゲスト）が、旅行先などで、部屋を貸し出している人（ホスト）を探せるアプリで、お互いの家に泊めあったりするサービスです。お金のやり取りは禁止されています。ゲストはホテル代がかからないし、ローカルの生活を手軽に体験できるわけです。Airbnbのボランティア版みたいなもんですかね。

私はこのサービスを使ってコロナ前はよくゲストを受け入れてたんですが、ここ数年はオファーもなければ、カウチサーフィンをやっていた事すら忘れてました。でも今年はそろそろ旅行者も増えるだろうと思っていたこともあり、思い切って再開してみたわけです。

春頃にプロフィールを最新の情報に書き換え、再開してみたものの、なかなか条件の合う方からのオファーがきませんでした。でも、夏休みに入り海外から子連れで日本に遊びに来てから泊まりたい！という家族からオファーが何件か来るようになりました。

今回はギリシャ人の親子を受け入れることにしました。お子さんも9歳ってことなので、我が家の小2のボクちゃんと歳も近いし、まっ、ええんじやないかしら。何事も勢いが大切です。

円安で家族で海外旅行には行けないけど、日本に来てくれる外国人家族がうちに泊まりに来てくれるなら、待ってるだけで良いので楽チンです。

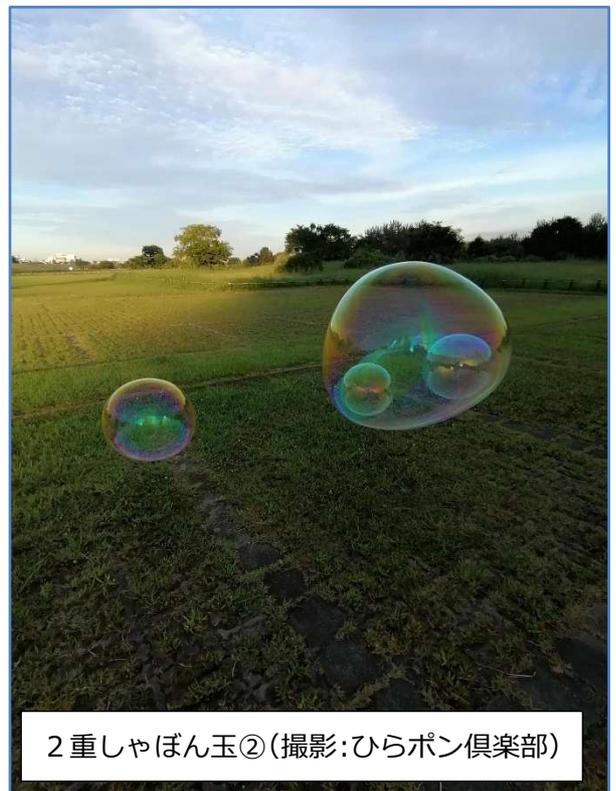
久しぶり過ぎて、部屋の準備が間に合うのか分かりませんが、なるようにしかならないのでなんとかしたいと思います。

子どもたちも久しぶりの海外からのお客様に、「○○ってどうやって聞くの？」と、コミュニケーションを取ってみたいという興味が沸いたみたいで、嬉しい限り！ 上手く伝わらなくて歯がゆい思いも含めて素敵な思い出を作れますように！

今回は、手軽に国際交流！ということで、カウチサーフィンについてご紹介しました。アプリの利用料は年間1500円位だった気がします。

物は試しで、普段とちょっと違う体験をしてみたい方は、ぜひチャレンジしてみてくださいね。

(みんなでつくる学童STEMs そふえ)
[STEMz マンガ文庫]で検索！



2重しゃぼん玉②(撮影:ひらポン倶楽部)

ちょっと前のご近所づきあいを合言葉に 駄菓子でつながる “人” と “人”

くつろぎミモザは地域の居場所

「くつろぎミモザ」は【ちょっと前のご近所付き合い】を合言葉に、社会福祉協議会の助成を受け、令和2年3月に開設しました。この間、コロナ禍の影響で、一時的に活動を縮小していましたが、今年から完全復活しました。5月からは、開設日を火曜日・水曜日・木曜日に増やし、子ども達が利用しやすいように時間を10時から18時に延長しました。

5月の中旬には子ども達が来るきっかけとなるように「つつみの駄菓子屋さん」もオープンしました。

駄菓子屋さんもオープン

駄菓子屋が地域から消えて久しい中、子ども達は大変喜んで来てくれています。店に来たら、まずはガチャポンまわします。小学生以下は1日1回10円でできます。カプセルの中には30円から100円までの金券が入っていて、10円が



倍以上や10倍になるかもしれないワクワク感があります。この金券のしくみは、自治会や協賛店の募金や子ども達へプレゼントとして賛同頂いたものでまかなわれています。

駄菓子屋の店内には10円から買えるお菓子が沢山並び、子ども達はおこずかいを計算しながら選びます。迷った時には、お店のボランティアスタッフが優しくサポートします。ボランティアは地域の人達が担当し、外回りの見守りもしています。その為保護者も安心して子ども達を送り出せているようです。店外のベンチでは、冷たい飲み物を飲んだり、お菓子を食べながら地域の大人とおしゃべりをする等のふれあいもうまれました。

「駄菓子屋さんをしてくれてありがとうございます。ずっと続けて下さい。」子ども達の声に元気を貰い、駄菓子屋は子ども達の居場所となっています。又、子ども達は地域の支援を理解し、積極的に道路や公園のごみ拾いを行うようにな

りました。

7月に入り、暑い日や雨の日に子ども達を「くつろぎミモザ」に誘い、自分の家のようにくつろげる空間を提供しています。買ったおやつを楽しみながらボードゲームをしたり、大人に、学校や友達、家族の話しをしたりします。低学年の児童が高齢者から手芸を教わるなど、世代を超えた交流も生まれています。

くつろぎミモザとつつみの駄菓子屋さん、今後も【駄菓子でつながる人と人】をコンセプトに、地域の居場所として人と人が繋がる事のできる場を提供していきます。

文 芝田弘美 (つつみの駄菓子屋さん)



くつろぎミモザ

- ◆ 枚方市堤町 5-28 ミモザムラタ A101
- ◆ 火・水・木の 10時から 18時
- ◆ TEL 080-5689-3648
- ◆ kutsurogimimoza@gmail.com

つつみの駄菓子屋さん

- ◆ 火・水・木の 15時から 18時
- ◆ TEL 070-6452-1642



♡ イベントコーナー ♡

🌸 くつろぎミモザのなつまつり 🌸

- ◆日時 2024年8月8日(木) 15時から17時 つつみの駄菓子屋さん営業
17時から19時 なつまつり 小雨決行
- ◆場所 くつろぎミモザとその周辺

📍 あそびコーナー

スーパーボールすくい・キャラクターつり・輪投げ・ビール瓶立て
線香花火大会
<中学生以下は100円で1回ずつすべてあそべます。>

🍷 なつまつりの間はラムネ・ジュース・チューベットの販売もします。

♡ なつまつりのお手伝いをして頂ける方を募集しています。

♡ 募集中 ♡

くつろぎミモザでは、子ども達の宿題・遊びの相手をしてくれるボランティアを募集しています。

毎週火・水・木曜日 15時～18時 【小学校の三期休業日 10時～18時】
(お盆・年末年始のお休み期間があります。)

ご自身の子どもと過ごしながらか他の子ども達の見守りや又、ママ友同志でおしゃべりをしながら見守りをして頂くのも大歓迎です。

つつみの駄菓子屋さんのお店番や子ども達の見守りのボランティアも募集中。

♡ イベントコーナー ♡

🌸 夏休み子どもイベント

楽しいしゃぼん玉あそび 🌸

【しゃぼん玉の中に入れてみよう】

- ◆日時 2024年8月21日(水)
13時から15時
- ◆場所 くつろぎミモザとその周辺

LIPが選ぶ 今月の五行歌

さなぎ

ポケットに
ハーモニカ
白シャツの
藤井風風風来坊に
なりたい夏休み

口の中がけんかしてる

ちえこ

餃子のあとの

デザートは

夫のおみやげ

「堂島ロール」

二等流

犬を飼うと

散歩が要る

猫だったら

放っておいても
勝手に生きる

五行歌(ごぎょうか)とは……五行で書く短い詩。字数や季語などの制限はなく、自分のおもったこと、感じたことを、そのまま言葉にして書きます。枚方では、五行歌ひらかた歌会が、8月を除き月一度歌会を行っています。

(連絡先: akkie_toyotaka@gmail.com)

または 090-5893-5635・豊高)

No.36

なんちゃって農業女子(笑)

前回の「玉ねぎ」のご報告からです。私の写真①は、「ぶちぼんとカフェ」での店内販売の写真です。



玉ねぎ1袋「100円」で販売しています。青谷のファームで利用者様がお仕事として、選別や汚れ落とし、袋詰めとシール貼り付けまで行って下さるのです。そして、それを「マルシェ」とか持って行って販売したりしております。個人的にSNSで呼びかけたら、枚方のお友達が「玉ねぎ購入」下さったので、本当に助かりました。持つべきものは、お友達♥

利用者様の作業として、頑張って綺麗に皮をむいて頂く事もあります。その「皮むき玉ねぎ」が、写真②です。感謝、感謝。

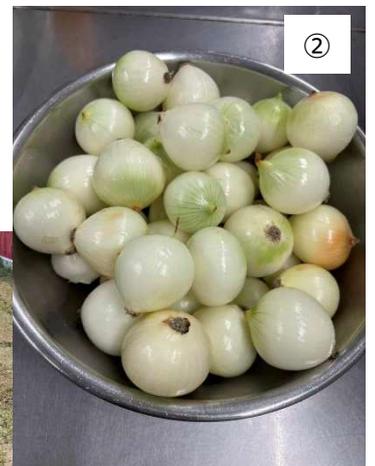
時々失敗もありますが……その時は職員が少しフォローします。皮むき玉ねぎは販売には「むき」ませんが……(笑)調理するにはとても有り難いのです。カフェで、ランチ用に調理します。「玉ねぎ」は、どんな調理にも使えるので、本当に重宝します。

お陰で先日ようやく「玉ねぎ」の在庫がもう無くなります。と、保管してくださっていた施設の職員から連絡を受けました。来年はもっとたくさんの玉

ねぎの栽培を計画する予定です。また来春、玉ねぎ報告致しますので、購入等ご検討いただけると幸いです。

今は、ハウスの横の畝で、写真③のように、「さつまいも」が元気に生育中です。6月に「安納芋」と「紅はるか」を50株ずつ実験的に植え付けましたが、現在なんとか順調に生育中のようです。先日「つる返し」という作業をした時に、かなり長く伸びてしかもしっかりと茎や葉が付いているつるの先を30cmほどカットして苗を作り、10か所ほど更に植え付け50→60に増やしてみました。この方法で増やしたい10株にもちゃんと「芋」が付けば、来年からも育てながら苗を作る、という「一石二鳥」方式を採用してみます。

さて、本当にあの畑で芋は無事に収穫できるのか??報告はまた次回以降で(笑)



「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判 ～原発賠償関西訴訟第48回期日の報告～

7月11日(木)大阪地方裁判所で原発賠償関西訴訟第48回期日が開かれました。この裁判は、2011年3月の東京電力福島第一原子力発電所事故で関西に避難してきた人たちが国と東京電力に対して起こしたものです。

この日の期日は大法廷で行われました。あいにくの雨のなか、9時20分傍聴席の抽選が行われましたが、傍聴希望者の数が席数に満たず、遅れて来た人も法廷前で係員から傍聴券をもらって傍聴することができました。

法廷では、事故発生時各々郡山市やいわき市、三春町、本宮市に住んでいた原告が、午前中2人、午後は3人、本人尋問に答えました。避難の理由について問われ、原告たちが一様に答えたのは、「子どものために」ということ。「親が子を守らなければ、誰が守ってくれるのか」「車で避難する途中、いっぱいいっぱいになってしまって夫婦で大喧嘩。『離婚してでも子どもたちを避難させ守りたいと思った』と妻は後に話してくれた」「あんたんとこは小さい子がおるんだろ、避難したほうがいい、と近所の人に言われた」。子どものためにと願いながらも家族の生活を支えるために夫はそれまでの仕事を辞めることはできず、母子避難した人たちも多くいます。ある原告女性の場合、母子で関西に避難しましたが、事情で2年後元の住居に戻ります。しか

し一時的にせよ避難したということで、「あの人は逃げた人」と周囲との間に空白ができ、夫との間にも空白ができてしまいました。さらに新聞の取材を受けて記事が掲載されたことで、故なき誹謗中傷にさらされ傷つきます。「今日は、語ることで、自分が傷ついたのでということに改めて感じる事ができてよかった」と本人尋問後ミニ報告集会で語った彼女。受けた傷を認め受け入れて、「それでもこの傷と共に生きていく」という決意でしょうか。それにしても、どうしてそんな風に傷つけられなければならなかったのか。「生まれ育ったところで、実家も親も親戚も大切な人たちがいるところだけけど、決して戻らない」と語る原告男性。原発事故のためにそれぞれの人の受けた傷や損害に対して、どのような補償がなされるのでしょうか。「裁判所が最後の砦」と尋問の最後に訴えた原告もいます。その言葉を3人の裁判官はどのように聞いたのでしょうか。

お昼の休憩時間と夕方閉廷後にはミニ報告集会が行われ、尋問に立った原告や代理人弁護士の報告や感想を聞き、近隣訴訟の原告やサポーターからの呼びかけ、水俣病の訴訟で闘っている原告たちからの応援の言葉も聞きました。

次回第49回期日は9月5日(木)。大阪地方裁判所大法廷で、10時から午後5時まで行われます。

(文・豊高明枝)

『しましまつうしん ー福島原発ひろしま訴訟の足跡ー』

2011年3月11日に発生した東日本大震災に伴い、東京電力福島第一原発事故により、広島に避難せざるをえなかったひとたちが2014年提訴した「ふくしま原発ひろしま訴訟」。10月の地裁での判決を前に、訴訟にかかわった人たちが思いを綴った冊子ができました。A5判・208頁の冊子を「少しだけ読もうと頁を開いたら、やめられなくて一晩で読んでしまった」とSNSに書いたひとがいます。え～、本当!? —本当でした。一晩じゃなかったけど、やめられず次から次へと頁を繰って読みました。悩みぬいて避難した原告たちの言葉。私も同じと綴る、全国各地の訴訟団原告の言葉。傍聴記と、サポーターのひとことエール。裁判にかかわる弁護士の思い。陳述書と、わかりやすい資料。「子どものために」と避難を決意、故郷も、そこでの人の絆も、仕事も、何もかもふり捨てて、「原爆の被爆地だから理解もあるかも」と広島に避難してきた福島の一とたち。二つの「しま」に思いを馳せてつくられたこの冊子は、「世界に類を見ない原発事故の被害の記録」としても、「苦難のなかで、なおも『生きることは素晴らしい』と微笑むひとたちの珠玉の言葉」としても、とても貴重です。中身はすごい迫力で充実しているのに、とても読みやすい。

困難辛苦の記録であるにもかかわらず、読んだあとでほんのりこころが明るくなってきます。多くの方にぜひ読んでいただきたいです。

(豊高明枝)



『しましまつうしん ー福島原発ひろしま訴訟の足跡ー』

- ・しましまつうしん編集委員会：編
- ・企画編集室ゆじょんと：発行・制作
- 2024年3月31日：発行
- 代金 一冊1,200円(送料込み)

問合せは、

しましまつうしん編集委員会&企画編集室ゆじょんと

Tel / Fax .082-238-3801

メール：vc8m-tkd@asahi-net.or.jp

イベント・サークル・ボランティア情報

【参加者募集】

放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」情報交換・交流会
 子どものこと、学校のこと、高校進学、勉強や、家庭での時間の過ごし方について、気になることはないですか？保護者どうし、時には支援者を変えて、おしゃべり情報交換しましょう。

日時：8月8日（木）10時30分～15時
 （13時～14時以外出入り自由）

10時30分～12時30分 おしゃべり情報交換交流会

13時～14時 身体まぐしのフェルデンクライス体験レッスン
 （要予約） バスタオルと水分持参

14時～15時 おしゃべり情報交換交流会

場 所：ラポールひらかた 3階 和室

参加費：13時からのレッスン参加者は、会員500円、一般1,500円
 その他の時間は、無料。子どもさん連れでお越しください。

申込み・問合せ先：090-5893-5635（豊高・16時以降）

枚方市こころの電話相談室

電話相談ボランティア養成講座 受講生募集

不安や悩みを持ちながらも誰にも話せず、誰にも聞いてもらえずにいる人がいます。不安や悩みをかかえ、思い悩んでいる人の気持ちに寄り添い、よき隣人、よき聴き手となって受話器に耳を傾けるボランティア活動「枚方市こころの電話相談室」は、この度、電話相談員の養成講座を開催します。活動に興味のある方のお申し込みをお待ちしています（申込書は公共施設にあり）。

◆ 募集期間：令和6年8月1日（木）～令和6年9月20日（金）

◆ 養成期間：令和6年10月5日（土）～令和7年3月29日（土）

◆ 内 容：講義、ケース研究、実習等

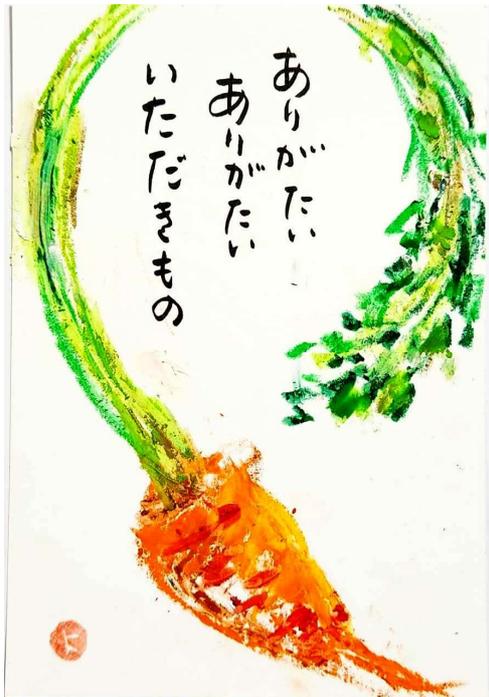
◆ 受講料：15,000円

◆ 受講資格：①令和6年9月20日時点で23歳以上70歳程度の健康な方

②「こころの電話相談室」の趣旨に賛同し、月2回以上の電話相談と毎月の研修に参加できる方

③開講前の面談に来所できる方

◆ 問合せ先：〒573-1191 枚方市藤井町2丁目1-35 枚方市社会福祉協議会 生活支援部 電話相談ボランティア養成講座係
 072-807-3017



応援よろしくお願ひします♪

L I P 応援団

L I P 会計報告 (前号以降)

金額(円)	内容
50,445	前号から繰り越し
▼2,904	7月号印刷用紙代
▼500	ロッカー代
▼1,240	7月号印刷代
▼504	郵送代
45,297	計 (次号へ繰り越し)

STOP WAR NOW STOP WAR NOW

◆しゃぼん玉の季節！ 今年は何となく市外からも依頼が来て、今週は長岡京、来週は高槻の学童保育の夏休みのイベントとして呼ばれてる。どちらも、枚方市内の留守家庭児童会から転勤された方から依頼が来た。民間委託の影響かな。いろんなところからの依頼が増えるのはうれしいけど、転勤される方のことを考えるとちょっと複雑な気持ち。(w)

◆シェアリングエコノミーってのが流行らしい。モノだけでなく、技能とかも。余ったものをお裾分け、ご近所の助け合いの現代版？ ふと思ったのは、わたしがやってる「しゃぼん玉遊び」とか「極少出版」とかもこの部類かも。余剰技能を必要とされる場所へお裾分け。「しゃぼん玉遊び」、必要ならお届けしますよ。連絡はL I P 編集局まで。(w)

◆L I P は市民が書き、市民が読む地域密着型情報紙です。あなたも紙面に登場してみませんか？



【ひらつーパートナー・ライト】

月額 5,610円

詳しくはコチラ➡➡



イラスト

表紙、P.7：平井由恵